

スズキ、軽自動車 新型「アルト」を発売



「アルト X」

スズキ株式会社は、軽自動車「アルト」を全面改良し、12月22日より発売する。

「アルト」は、1979年5月に運転のしやすさ、使い勝手のよさ、経済性の高さ、お求めやすい価格設定の実用的な軽自動車として発売された。女性を中心にヒット商品となり軽自動車の新しい市場を切り拓いた。

「アルト」は発売以来、時代にあわせて機能、性能を進化させ、35年にわたり多くのお客様にご愛用いただき国内累計販売台数は約483万台^{※1}となり、日本の軽自動車を代表するモデルである。

今回8代目となる**新型「アルト」**は、新たに開発したプラットフォームを初めて採用し、徹底した軽量化の取り組みにより60kg^{※2}の軽量化を達成。パワートレインの高効率化とあわせて、ガソリン車No.1^{※3}の低燃費37.0km/L^{※4}を実現。軽快でしっかりした走りも両立させた。

質感とプロポーションにこだわったエクステリアに、デザイン性と機能性を両立させたインテリアのシンプルでスタイリッシュなデザインを採用するとともに、ロングホイールベース化によりクラストップ^{※5}の室内長のゆとりある室内空間も実現している。

さらに、レーダーブレーキサポート[衝突被害軽減ブレーキ]をはじめとする先進の安全技術を搭載し、軽自動車に求められる乗りやすさ、扱いやすさといった基本性能に磨きをかけながら、「燃費性能」、「走り」、「デザイン」、「安全性能」を進化させた。

●新型「アルト」の主な特長

- ①ガソリン車No.1^{※3}の低燃費37.0km/L^{※4}と軽快でしっかりした走りの両立
- ②従来モデル比で60kg^{※2}の軽量化を達成。最軽量^{※6}の車両重量610kg^{※7}を実現
- ③シンプルでクリーン、スタイリッシュなデザイン
- ④快適な室内空間と運転のしやすさ
- ⑤先進安全技術の搭載

●販売目標台数(月間) 7,000台

※1 アルト乗用、商用の届出台数(アルト ラパンを除く)、全軽自協データに基づく。2014年11月末現在、スズキ調べ。

※2 新型アルト CVT車と先代アルト エコの比較

※3 JCO8モード走行燃費に基づく。ハイブリッド車を除く。2014年12月現在、スズキ調べ。

※4 2WD CVT車

※5 クラス=全高1,550mm未満の2BOX軽自動車。2014年12月現在、スズキ調べ。

※6 4人乗り軽自動車で行販販売車との比較。2014年12月現在、スズキ調べ。

※7 2WD 5MT車

新型「アルト」の特長

①ガソリン車No. 1^{※3}の低燃費37.0km/L^{※4}と軽快でしっかりした走りの両立

- ・新プラットフォームの採用をはじめ、60kg^{※2}の軽量化により、燃費性能と走行性能を向上。
- ・「エネチャージ」、「新アイドルリングストップシステム」、「エコクール」を搭載。(L、S、X)
- ・エンジンの大幅な改良およびCVTの高効率化や走行抵抗の低減などにより、ガソリン車No. 1^{※3}の低燃費37.0km/L^{※4}を達成した。

軽量で高剛性な新プラットフォーム

- ・プラットフォームを刷新し、剛性や静粛性、衝突性能、走行性能などを大幅に向上させた上で軽量化を達成。
- ・プラットフォームを滑らかな形状にすることで補強部品を減らし、さらに板厚を薄くするとともに骨格部を連続化することで、より少ない部品で十分なボディー剛性を確保。

R06A型エンジンを大幅に改良

- ・圧縮比の向上やEGRシステム採用(F 5MT車、VPを除く)に加え、吸気、排気系を新設計し、低中速の動力性能を高めた上で、燃費性能を大きく向上。 *EGR=Exhaust Gas Recirculation
- ・エキゾーストマニホールド一体型シリンダーヘッドの採用や触媒ケースを簡素化するなど、軽量化、コンパクト化を実現。

燃費と走りを追求したトランスミッション

- ・副変速機構付CVTを改良。車両全体の軽量化に伴い変速比を最適化し、燃費を向上。(L、S、X)
- ・5速マニュアルトランスミッションをベースにクラッチ、および、シフト操作を自動化した電動油圧式アクチュエーターを採用したオートギヤシフト(AGS)搭載車をスズキ軽乗用車で初めて設定。力強くダイレクトな走りを実現。(F、VP)

軽量化と高い走行性能を実現した新サスペンション

- ・サスペンションフレームをフラットな構造とし、車体骨格の一部とすることで軽量化と高い剛性を両立。
- ・フロントおよびリヤのサスペンションストロークを拡大し、乗り心地を向上。
- ・フロントおよびリヤにスタビライザーを採用。(X 2WD車)
- ・リヤにトーションビーム式サスペンションを新たに採用。軽量化に貢献。(2WD車)

②従来モデル比で60kg^{※2}の軽量化を達成。最軽量^{※6}の車両重量610kg^{※7}を実現

- ・新プラットフォームの採用とともに、ボディー、エンジン、足回り、シートに至るまで軽量化を徹底し、従来モデル比で60kg^{※2}の軽量化を達成。
- ・ボディーの46%(重量比)に高張力鋼板を採用。軽量化と剛性を確保。

③シンプルでクリーン、スタイリッシュなデザイン

プロポーションを追求したエクステリアデザイン

- ・シンプルでありながら、美しく、品格のあるプロポーション。
- ・全高を低くした、フロントからリヤまで流れるようなルーフライン。
- ・目力（めぢから）を感じさせるヘッドランプまわりのデザイン。
- ・車体色は、新色「ピュアレッド」、「シフォンアイボリーメタリック」をはじめ、グレーの2トーンバックドアを設定（X）するなど、全12バリエーションを用意。
*VPはスペリアホワイトのみ。

シンプルでクリーンな印象の、質感の高いインテリア

- ・デザイン性と機能性を両立させた居心地のよい室内空間。
- ・横基調で広さ感を演出するインストルメントパネル。
- ・ヘッドランプのデザインと共通したイメージのメーター。
- ・ライトブルーを基調とし、白いパイピングをあしらったシート表皮。（VPを除く）

④快適な室内空間と運転のしやすさ

- ・新プラットフォームの採用により、2,460mmのロングホイールベースを実現。
- ・クラストップ^{※5}の室内長 2,040mm^{※8}と前後乗員間距離 900mmを実現。また、前席の左右乗員間距離 620mmを確保した。
- ・チルトステアリング（X）と運転席シートリフター（S、X）の装備により、最適な運転ポジションを取りやすくした。また、フロントドアには中間2段ストッパーを採用。
- ・クラストップレベル^{※5}の最小回転半径 4.2m^{※9}を実現。
- ・500ml紙パックも置けるフロントコンソールドリンクホルダー（5MT車を除く）や、カバンをかけられる助手席シートバックのショッピングフック（VPを除く）をはじめ、豊富な収納スペース。

※8 リヤシートヘッドレスト付車

※9 13インチタイヤ装着車

⑤先進安全技術の搭載

- ・レーダーブレーキサポート装着車を全機種に設定。
*レーダーブレーキサポート[衝突被害軽減ブレーキ]、誤発進抑制機能、エマージェンシーストップシグナル
- ・スリップや横滑りを抑えるESP[®]を乗用全車に標準装備。
*ESPはDaimler AGの登録商標。
- ・衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散する軽量衝撃吸収ボディー[TECT]を採用。
- ・坂道で車両の後退を抑制する、ヒルホールドコントロールを装備。
*F 5MT車を除く。 *VPはレーダーブレーキサポート装着車に設定。
- ・運転席に加えて、助手席シートベルトリマインダーを乗用全車に標準装備。

●経済性と実用性を兼ね備えたアルトバン

- ・荷室長を 1,350mm、荷室幅を 1,200mm、バックドア下部開口部幅は 1,065mm とすることで、広い荷室を実現。
- ・AGS車を設定し、商用車No. 1^{※10}となる低燃費 26.2 km/L^{※11}を実現。
- ・軽商用車初^{※12}となる衝突被害軽減ブレーキを搭載したレーダーブレーキサポート装着車を設定。

*VP 5AGS車にESP[®]、4輪ABS、ヒルホールドコントロールとセットでメーカーオプション設定。

※10 J C08 モード走行燃費に基づく。ガソリン車において。2014年12月現在、スズキ調べ。

※11 VP 2WD 5AGS車

※12 2014年12月現在、スズキ調べ。

●メーカー希望小売価格(消費税8%込み)

機種名	エンジン	駆動	変速機	燃料消費率 JC08モード走行 (km/L)	エコカー減税 (取得税/重量税)	価格(円)
アルトバン(商用)						
VP	0.66L DOHC	2WD	5MT	25.8	80%/75%	696,600
		2WD	5AGS	26.2	免税	777,600
		4WD		24.0	80%/75%	885,600
アルト(乗用)						
F	0.66L DOHC	2WD	5MT	27.2	免税	847,800
		4WD		25.2	80%/75%	953,640
	0.66L DOHC 吸排気VVT	2WD	5AGS	29.6	免税	847,800
		4WD		27.4		953,640
L	0.66L DOHC 吸排気VVT (エネチャージ)	2WD	CVT	37.0		894,240
		4WD		33.2		1,000,080
S	0.66L DOHC 吸排気VVT (エネチャージ)	2WD		37.0		1,002,240
		4WD		33.2		1,102,680
X	0.66L DOHC 吸排気VVT (エネチャージ)	2WD		37.0		1,134,000
		4WD		33.2		1,229,040

* 2WDは前輪駆動。

* 価格には、リサイクル料金、保険料、税金(除く消費税)、届出等に伴う費用は含まれない。

* 環境対応車普及促進税制による自動車取得税の減税措置は平成27年3月31日新車届出、自動車重量税の減税措置は平成27年4月30日新車届出まで。

* ミディアムグレー2トーンバックドア仕様車は16,200円高。(「X」)

* パールホワイト塗装車は21,600円高。(「X」)

* オーディオレス仕様車は10,800円安。(「S」、「X」)

* 乗用のレーダーブレーキサポート装着車[レーダーブレーキサポート、誤発進抑制機能、エマージェンシーストップシグナル]は21,600円高。(「F 5AGS車」、「L」、「S」)

* 商用のレーダーブレーキサポート装着車[レーダーブレーキサポート、誤発進抑制機能、エマージェンシーストップシグナル、ESP[®]、4輪ABS、ヒルホールドコントロール]は48,600円高。(「VP 5AGS車」)